

平成27年3月27日  
水管理・国土保全局  
下水道部 下水道企画課  
下水道事業課  
流域管理官付

## 下水道革新的技術実証事業(B-DASH プロジェクト)の公募について

国土交通省では、新技術の研究開発及び実用化を加速することにより、下水道事業におけるコスト縮減や再生可能エネルギー創出等を実現し、併せて、本邦企業による水ビジネスの海外展開を支援するため、下水道革新的技術実証事業 (B-DASHプロジェクト) を実施しております。

この度、以下の技術について、現地施設または実規模レベルのプラントを用いて実証を行うため、実証事業の提案を公募することとしましたので、お知らせします。

- ① 陥没の兆候を検知可能な技術
- ② 腐食の発生を検知可能な技術
- ③ 浸入水の発生箇所を検知可能な技術
- ④ クラック等の劣化をより効率的に検知可能な技術
- ⑤ 再生水利用技術

※ B-DASH プロジェクト : **Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project**

### 1. 応募要件

別添のとおり

### 2. 事業の内容等

#### (1) 事業の内容

別添のとおり

#### (2) 事業規模

実証規模については下記の上限額 (税込) とします。

- ① 陥没の兆候を検知可能な技術 : 1 技術あたり 4,000 万円
- ② 腐食の発生を検知可能な技術 : 1 技術あたり 2,000 万円
- ③ 浸入水の発生箇所を検知可能な技術 : 1 技術あたり 2,000 万円
- ④ クラック等の劣化をより効率的に検知可能な技術 : 1 技術あたり 2,000 万円
- ⑤ 再生水利用技術 : 1 技術あたり 5 億円

(3) 事業実施期間（予定）

契約締結の翌日から平成 28 年 3 月 31 日まで

3. 応募書類の提出期限

平成 27 年 4 月 17 日（金）12 時 必着

4. 説明会の開催

本実証事業の公募に当たり、以下のとおり説明会を開催します

日時：平成 27 年 3 月 30 日（月）11 時～12 時

場所：〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 8F  
（公財）日本下水道新技術機構内 会議室

参加を希望される方は、当日直接会場にお越しください。

5. 審査方法

応募案件の審査等の透明性、公平性を確保するため、有識者委員会において審査を行います。有識者委員会において、あらかじめ定めた審査基準に基づいて、応募書類の審査を行います。

6. 留意事項

(1) 応募に当たっての留意事項

本実証事業は、実証フィールドとなる下水道施設を管理する地方公共団体（実証フィールド提供者）と共同で実施するものとします。

なお、本手続きは平成 27 年度政府予算の成立を前提にして実施するものであるため、予算が成立しなかった等の場合には、契約の締結ができない場合もあります。

(2) 成果の活用

本実証事業で得られた知見やデータ等の成果については、地方公共団体が当該技術を導入する際の技術資料（ガイドライン等）へ反映し、広く周知します。

7. 説明書の交付

詳細は説明書によります。説明書は、平成 27 年 3 月 27 日（金）から平成 27 年 4 月 16 日（木）まで、国土交通省において紙媒体をもって手交します。

<問い合わせ先>

【技術①②③④について】

国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 太田、井上  
TEL 03-5253-8111（内線34-134） FAX 03-5253-1596

国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 下水道事業課 細川、前川  
TEL 03-5253-8111（内線34-236） FAX 03-5253-1597

【技術⑤について】

国土交通省水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官付 白崎、端谷  
TEL 03-5253-8111（内線34-315） FAX 03-5253-1597